

◎ 交換手帳じねん（自然）とは？

テトラゼミのお金とは何か？という講義を聞き、通帳型地域通貨を知った。老後の年金など、日本円による社会保障の限界に対する解決策になるのではないかと佐藤順は感じた。その後、高木尚子さんが中心になり地域通貨じねん（自然）が始まった。

◎ 交換手帳じねん（自然）の略歴

- 2013年12月：高木尚子さんが宇都宮で「幸せの経済学」（ノーバーク・ヘレナ・ホッジ監督）の上映会を行う
：テトラゼミ栃木*1が始まる
- 2014年 3月：じねんでの初めての決済（テトラゼミの夕食、200じねん）事務局は、高木尚子さん
：くるくる交換会（不用品をじねんで交換する小さなマルシェを宇都宮近辺で不定期に行う）
12月：テトラゼミ栃木が終了する
- 2015年 2月：NPO法人グリーンズの地域通貨勉強会に参加する
5月：トランジションタウン藤野の高橋靖典さんより、地域通貨シミュレーションキットを提供される
3月：じねん事務局を佐藤順が担当する。（当時、登録世帯数は、約33世帯）
- 2016年 2月：宇都宮 2 tree open house で地域通貨シミュレーションを行う
5月：登録世帯数は、59世帯

*1：テトラゼミ栃木：東京の構成作家、谷崎テトラさんが講師となり、テレビでは、あまり扱われないがこれからの世界を考えるために必要な情報や知識を共有する勉強会（現在、東京で年に6回程度行われている）